

なんの花かな？



答え:すいか



すいか（西瓜）

ヒント 1	漢字では、「西の瓜」と書きます。
ヒント 2	皮は緑色で縞模様があります。
ヒント 3	果肉の色は赤や黄色です。
主な生産地	田原市、豊橋市、豊田市
旬	7月
全国収穫量順位 (収穫量)	9位(13,600t) 平成27年産データ
特徴	<p>1本のすいかの株には、雌花と雄花が別々に咲く(雌雄異花(しゆういか))という。雌花と雄花はよく似ているが、雌花は正面から見ると「めしべ」だけしかなく、ぷくっとふくれたすいかの「赤ちゃん」が花の下についている。雄花は花の下には何もついていない。花だけ咲いて、虫が花粉を雌花に運び、受粉させる。</p> <p>すいかは、夏の代表的果物で、アフリカ中部や南部の砂漠地帯が原産。インドからシルクロードを通過して中国に広まり、「西域から伝わった瓜」=「西瓜(すいか)」と呼ばれるようになった。日本には17世紀に中国から伝わった。現在のすいかは、明治初期にアメリカから入った品種やそれと在来種とを掛け合わせたもの。</p>
代表的な料理・食べ方	すいかは、冷やしすぎると甘みが半減し、おいしくなくなるので食べる直前に冷やすようにする。まるのままの場合は、バケツや桶にすいかを入れ、タオルなどをかぶせて水道水をたらすようにして冷やす。井戸水があればなおよい。すいかは、中心部が最も甘く、皮に近い方ほど糖度が下がる。カットする場合は、中心部から放射線状に切るとよい。
栄養・効能	すいかは、果肉の90%が水分で体を冷やす作用があり、熱中症予防や解熱等に効果がある。カリウムが多く利尿作用もある。赤い色はリコピンという色素で、がんや老化予防が期待できる。
その他	すいかは、野菜か果物か？ 植物学的には、1年生及び多年生の草本(そうほん)になる。実は野菜。永年生の樹木になる実は果物とされている。すいかは、ウリ科の1年生果菜(野菜)なので、分類上は野菜に分けられるが、市場や栄養学上では消費される形態に合わせて果物として扱われている。